

(12) 指導の重点

学校園の管理運営に関する留意事項を踏まえて学校運営を行う。

<p>教務・情報・総合（環境・食育）</p>	<p>本年度の努力目標・重点目標</p> <p>【教務・情報・総合（環境・食育）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、授業時数の適正な確保。 2、行事の計画的な設定と精選。 3、校務支援システムの適切な運用、また教職員への運用方法の伝達。 4、情報教育の推進。情報モラル講習会の実施。 5、総合の環境・食育学習の充実。 <p>・確認事項</p> <p>職員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間を守る ・書記に2枚渡し、残りは前の箱へ。欠席者は各自で前の箱から ・議長と書記は、3年→2年→1年の順番に学年内でまわす。 <p>出欠席について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任が毎日教室で確認する。（「出席記録表」に出欠の状況を記入。 <u>公簿ではないので、保存の必要はない。</u>） ・担任が週の終わりには校務支援システムの「出席簿」に週計を打ち込む。（クラス所属の副担任も打ち込むことは可能。） ・8:35のチャイム時に着席していない生徒は遅刻とする。 <p>指導要録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校務支援システムの「指導要録」を使用。 <p>行事予定案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前月の運営委員会までに、教務に連絡。 <p>特活利用希望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド、体育館を学年・クラス等で使う時は、1週間前までに職員室前PCロッカー横の用紙に記入。重なった場合は話し合い。 <p>緊急放送</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員室の緊急放送（個人の呼び出しなど）の使用回数はできるだけ減らす。生徒には使用させない。 <p>情報モラル講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月に実施予定。全学年を対象。 <p>校務支援システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運用方法を教職員に周知する。 <p>全体・学年打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体打ち合わせは8:40より行う。
	<p>◇研究課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットの有効な活用方法の研究
<p>（生徒防災指導・保健・危機管理・総合）</p>	<p>【生徒指導】</p> <p>◇努力目標・重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活のあらゆる場面において、互いに認め合い、支えあい、助け合う集団づくりに取り組む。そのために全教職員で情報を共有し、日常的に生徒理解に基づいた生徒指導・支援につとめる ・「いじめ基本方針」に基づきいじめの未然防止、早期発見・解決に努め、いじめを許さない学校づくりに取り組む ・日常的な教育相談活動に取り組むとともに、スクールカウンセラーとの連携をすすめる。 ・虐待の早期発見と関係機関と連携した対応につとめる ・子ども支援コーディネーターを中心に不登校生徒を一人でも多く減らす ・不登校生徒や保護者との連絡を密にして、家庭と連携して課題の解決に当たる ・校区小学校との連携し、生徒指導に関する共通した取組みをすすめる。特にチャイム着席をはじめとして授業規律に関して統一した取組みをすすめる ・スマホやネット依存に対する予防的な取組みをすすめる ・非行防止教室・薬物乱用防止教室の実施 ・実践的避難訓練の実施および防災教育の推進 ・交通安全教室の実施 ・中学校区生徒指導連絡会（各校生指担当者・地域各代表）の開催

	<p>◇研究課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の自尊感情を高める取り組み レベルに応じた問題行動（非行）への対応チャートの活用について <hr/> <p>○年間予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月 いじめアンケート 6月 教育相談 10月 いじめアンケート 11月 教育相談 1月 いじめアンケート 2月 教育相談 <p>※生徒指導部会（いじめ対策委員会・不登校対策委員会）は毎週1回開催</p> <hr/> <p>【保健】</p> <p>◇努力目標・重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒たちの心身の健康状態、健康上の課題の把握に努める 生徒が安心して利用できる保健室経営に努める 健康診断を円滑に実施できるよう、校内・学校医との協力体制を整える 専門的知識、カウンセリングマインドをいかし、心の健康にも対応できるように努める 他の教職員と連携し、心身の状態について早期発見、早期対応に努める 保健だより・食育だより等により保健指導の充実を図る 学校保健委員会を開催し、学校、地域の健康づくりを推進する 感染予防、風水害による被害の拡大防止のため、薬剤師等と連携し学校環境衛生を整える <hr/> <p>◇研究課題</p> <ul style="list-style-type: none"> SC、関係機関との連携 保健指導の内容充実 学校保健委員会を充実させるための研究課題の充実 <hr/> <p>【危機管理】</p> <p>◇努力目標・重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害や不審者等に備えた安全教育(避難訓練を含む)を通して、生徒が自ら危険を回避する力を育成する 生徒たちの安全確保のため、定期的に危険箇所の点検に努める 特に自転車利用における交通ルールや、マナーについて学ばせるとともに、交通安全教室を関係機関と連携し実施する <hr/> <p>◇研究課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 実践的防災訓練の実施について
<p>進路・学習・体験・総合（職場体験・保育）</p>	<p>◇努力目標・重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様化する進路選択に対する、校内の進路指導体制を確立し生徒・保護者から信頼される進路指導を行う 生徒の個性を理解し、生徒が自己の進路を主体的に考え決定できるよう、選抜方法・奨学金等についての情報を積極的に提供し適切な進路指導を行う 進路資料の充実に努め、職員全体で共有する すべての生徒に基礎的な学力を保障し、思考力の基盤を形成させる 体験学習の充実をはかり、総合的な学習を活用してキャリア教育に努める <hr/> <p>研究課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域との連携を図り、「体験的な」進路学習の実践と充実（職業講話・職場体験・保育体験） 3年間の進路指導（キャリア教育）のカリキュラムの充実 進路資料の充実に努め、職員全体で共有する

	<p>○年間予定</p> <p>【第3学年】 4月 保護者集会、保育実習場所確保 5月 中間テスト、進路学習 6月 第1回進路希望調査、期末テスト 7月 高校説明会、期末懇談 8月 第1回実力テスト 9月 第2回進路希望調査 10月 進路相談、中間テスト、進路学習、保育実習事前学習 11月 第3回進路希望調査（公立私立高校名記入）、保護者集会 保育体験（10/29.30）、保育実習事後学習 第2回実力テスト 12月 就職相談・職場見学、期末懇談、進路学年会 1月 私学出願書類作成、私学出願、第3回実力テスト、 面接指導、卒業テスト 2月 私学入試、高専・公立特別入学者選拔出願書類作成・出願・入試 就職試験、公立一般入学者選拔出願書類作成、進路懇談 3月 公立一般入学者選拔出願・入試、進路関係書類送付</p> <p>【第2学年】 4月 職場体験場所確保 9月 進路学習（職業講話） 10月 進路学習（職場体験について） 11月 職場体験学習及びまとめ発表 2月 進路学習「卒業後の進路について」、高校説明会</p> <p>【第1学年】 5月 「テストの受け方や勉強の仕方」指導 10月 PASカード（適性診断） 11月 進路学習（職業講話） 2月 進路学習</p>
生徒会	<p>◇努力目標・重点目標</p> <p>山田中学校の生徒の心を育てる生徒会活動の充実を図り、生徒たちの自主性を育てると共に社会性の育成に繋がる生徒会活動を行う。活動の中で、将来日本のみならず世界の中心となるようなリーダーの育成にも繋げていきたい。</p>
	<p>◇研究課題</p> <p>・各行事、活動のよりよい発展。</p>
	<p>○年間予定</p> <p>4月 ◇対面式(歓迎の言葉) ◇新入生オリエンテーション（生徒会組織・ボール貸し出しのしかた・クラブ紹介などの説明&冊子作成配布） ◇部長会議（今年度活動するクラブと新顧問・部活動の原則の確認・活動場所の清掃美化について・一斉部会と予算について） ◇一斉部会（部活動の原則の確認と部員名簿の提出） ◇昼休みボール貸し出し開始</p> <p>5月 ◇クラブ懇談(計画・実施) ◇生徒総会（計画・実施(6月)） ◇生徒議会</p> <p>6月 ◇文化祭各クラス内容決定</p> <p>7月 ◇部長会議（夏休み活動について） ◇生徒集会</p> <p>8月 ◇文化祭本部準備</p> <p>9月 ◇文化祭（文化系クラブ発表含む）</p> <p>10月 ◇生徒会役員選挙</p> <p>11月 ◇小学生中学校体験</p> <p>12月 ◇部長会議（冬休み活動について） ◇生徒集会</p> <p>1月 ◇3年生を送る会について取り組み開始</p> <p>3月 ◇3年生を送る会 ◇部長会議（年間まとめ） ◇卒業生を送る言葉 卒業式出席</p>

	<p>◇クラブ対抗駅伝大会 ◇生徒集会 ◇来年度当初の行事の役割分担・準備 ◆日々の活動◆ ◇ボール貸し出し ◇生徒会新聞作成 ◇あいさつ運動 ◇生徒朝礼(月1回)</p>
<p>人 権 教 育 ・ 支 援 教 育 ・ 道 徳 ・ 総 合 (人 権</p>	<p>◇努力目標・重点目標</p> <p>【人権教育】 ○集団づくり 「集団作り～9つの視点～」 「TEAM YAMADA で取り組む人権の視点にたった集団づくり」をもとに人権教育の視点にたった集団作りを進める。 ○総合的な学習の時間 【多文化共生】 日本や世界における文化の成り立ちを学び、違いを共有することの大切さについて深く考えられる集団作りを目指す。 【支援教育】 ○個々のニーズに応じた指導を考え、各々の力を伸ばし、生活の自立を目指す。 ○通常学級、及び学年の生徒との交流をはかれるように取り組む。 ○保護者の意向を配慮しつつ適切な進路指導を行う。 ○支援学級に在籍していないが、ニーズのある生徒について適切に対応する。 【道徳】 ○道徳の教科書を活かして生きる力を育てる。 ○道徳教育の充実を図る。</p> <hr/> <p>◇研究課題</p> <p>○人権教育の視点にたった集団づくり・授業づくり。 ○個々に応じた目標、課題、教材を検討する。 ○教室や授業のユニバーサルデザインの発展。 ○道徳の指導計画の充実。 ○全教員による道徳教育の実施。</p>